

助け合う 心がきずく 楽しい増穂



増穂ふくしまつり 高齢者疑似体験(P2)に掲載

主なもくじ

増穂ふくしまつり	2	福祉施設支援・その他	8
見守り活動	3	小学校支援	9
地域住民の親睦	4	その他・定期総会	10
みんなで健康づくり	5	お知らせコーナー・支部写真展	11
ふれあい交流	6	研修会・資源回収	12
地域の安全・安心	7		

増穂 ふくしまつり

令和5年3月12日(日) 中部コミュニティセンター

来場者数 218名 (一般来場者 113名・協賛団体 46名・支部 59名)

毎年、増穂地区住民の方々に地域の福祉施設やボランティア団体などを知っていただくことや各福祉施設・団体間の親睦や交流をとおして相互理解を深め、今後の連携活動の礎を築くことを目的に開催しています。

今回は、コロナ感染拡大防止で中止していましたが、3年ぶりの開催となりました。



展示・販売・バザーコーナー

参加団体の皆さんが、活動で作った作品を展示販売。支部理事提供の品々も販売し、福祉資金として活用。



駐車場では花苗販売

展示・体験・健康・相談コーナー

介護相談や血圧の測定、歯科相談などを実施。日赤千災害用グッズの展示。市社協の車イス・高齢者疑似体験。



増穂支部バザーコーナー



歯を大事に 口腔相談



介護相談コーナーでは血圧測定も



来場者もスタッフもロコモ体操



前かがみバンドや聴覚障害イヤーマフ、視覚障害ゴーグル、腕・足に重りを着けて高齢者の疑似体験



東金警察署交通課からは、高齢者が車の運転に重要な反射神経をクイックアームで測定

ゲームコーナー



バケツにお手玉入れて景品ゲット



募金くじ 1回100円

- 協賛団体** ・十日会 ・デイサービスあさひ ・山武青い鳥工房 ・増穂キッズ(増穂地区子ども会) ・日赤千葉県支部第5ブロック
 ・千葉県立大網白里特別支援学校 ・大網白里市ボランティア連絡協議会 ・大網白里子育て支援ネットワーク協議会
 ・大網白里市民ステーションまちサポ ・東金警察署交通課 ・大網白里市社会福祉協議会 ・大網白里市健康増進課
 ・大網白里市高齢者支援課地域包括支援センター (在宅介護支援センター おおあみ緑の里・杜の街) (順不同)

子どもの見守り活動

「常にだれかの目がある」ことは犯罪の抑止になります。支部理事や協力者の方々は防犯の腕章をつけ、児童や生徒の登下校時にあわせて散歩やウォーキング、買い物、農作業時に活動をしています。

「まずほ見守り通信」を協力者の方に年3回送付



◎ 子ども見守り情報交換会 ◎

令和5年2月3日(金) 中部コミュニティセンターで、見守り活動の情報交換会を開催しました。

出席者31名(見守り協力者8名、地区学校の先生2名、PTA4名、支部15名、市社協1名)



各学校の見守り

- ・増穂小 ・郊外指導部60名で年8回、登校時4か所で見守りを実施。下校時の見守りは困難。 ・4年生学習の一環で、地域の防犯マップを作成。
 - ・増穂北小 ・登校時の見守りを校門前で教員が、PTAは要所に立ち実施。 ・現在、集団の登下校は保護者の送り迎えが増えたため行っていない。不審者情報が入った場合は、下校時職員が見守りを実施。 ・3・4年生が学習の一環で、地域の防犯マップを作成。
 - ・増穂中 ・登校時は増穂小と違う場所で見守り。 ・自転車登校の生徒や車がスピードを出しているので心配。
- その他
- ・コロナ禍の学校生活は、健康観察カードへの記入を実施。給食はまだ黙食。 ・通学路の危険箇所については年1回、教育委員会と一緒に検討している。

高齢者の見守り活動

☆ お元気ですか見守り隊 ☆

増穂支部では65歳以上のひとり暮らしの方や70歳以上の高齢者世帯を対象に、毎月一度同じ地区の理事が「お元気ですか、お変わりありませんか」と訪問し、健康確認、悪徳業者やオレオレ詐欺の被害を未然に防ぐ等や、様々な問題を関係機関に繋げる役目も担っています。

この活動にご理解いただき、支え合う安心の地域づくりには皆様のご協力をお願いします。

(見守りは了解を得た方のみ訪問しています)

(令和5年2月末現在の訪問数) 対前年

65歳以上 ひとり暮らし 297名 (-1)

70歳以上 高齢者世帯 69世帯 (-11)

☆ 緊急通報装置をレンタル ☆

あなたの体調に異常が出た時は、非常ボタンまたはペンダントのボタンを押すだけで受信センターにつながり、あらかじめ登録された協力員や消防署に連絡がとられ、不安解消を図ります。市では、市内在住のおおむね65歳以上の一人暮らしの方や高齢者のみの世帯、または重度

☆ 毎月の見守り報告から ☆

- ・80歳代の女性、緊急通報装置の利用したいと相談を受け、地域包括支援センターで必要書類をいただき相談者に届ける。 ・80歳代の夫婦。奥さんの認知症が進み地域包括支援センターに相談し、介護申請を行う。 ・80歳代の夫婦。妻が腰を悪くしてバリアフリーにしたい旨相談を受け、在宅支援センターを紹介。

・90歳代の女性。骨折で寝たきりだったが、夫の介護や訪問介護で自力歩行が可能になる。 ・80歳代の女性。家事が困難になり介護度を上げる申請を行っ

た。 ・90歳代の男性。腰の痛みから膝も痛くなり介護の見直しを申請。 ・介護認定支援1の80歳代女性。手すりの設置と週1回のデイサービスの利用となった。



身体障がいの方がいる世帯に緊急通報装置を貸出しています。希望者には人感センサーの貸出しも行います。



市民税課税世帯の方は料金月400円。

詳しくは 大網白里市高齢者支援課

高齢者支援班 電話:70-0332

わが町を知ろう

わが町のゴミは何処に 環境クリーンセンター見学

東金市外三市町清掃組合

令和4年11月15日(火) 34名参加



施設の概要を映像で

東金市・山武市・大網白里市・九十九里町の組合立で、ごみ焼却、廃棄物再生利用、粗大ごみ処理を行う施設。公害防止対策は排ガス、臭気、排水、防音・振動を厳しい基準のもとに万全の設備を設置。

中央集中管理で機械は自動制御され施設全体の省力化、効率化と安全性の確保を図っている。次期処理施設を令和10年度を目標に東金市上武者謝田へ移転計画中。



パッカー車のゴミをピットに



分別された粗大ゴミ



燃えるゴミの中に鉄パイプなどの粗大ごみが！

参加者の声 ・初めての見学で一通りの知識を得られて良かった。 ・自己搬入を何回か利用しましたが、施設の内部を見られて大変良かった。 ・私たちが日常気軽に出しているゴミがすごい設備の中で処理されている様子を初めて知り感激した。 ・改めてゴミの分別が如何に大切かを再認識した。

第1回 ウォークラリー 歩いて！見て！そしてわが町再発見

令和5年2月19日(日) 中部コミュニティセンター 参加者 ・A 神社コース (3km) 8チーム(26名)

・B アリーナコース (3.9km) 5チーム (11名)

ウォークラリーは、誰でもすぐに参加でき、1チーム 2~5人のグループで頭を使いながら歩くレクリエーションゲームです。

ラリーと言っても速さを競うものではなく、コース図(コマ図)に従って、チェックポイントの問題や観察ゾーンの問題を解き、設定された時間と誤差や問題の正解率で順位が決まります。

勝敗のみを競うのではなく、歩くことを通して健康づくりやグループ内のコミュニケーションを図ることを主な目的としておこなわれている点が、このゲームの魅力。 親子の参加も大歓迎です。



このチェックポイントでは、ツボの数が問題かな？



観察ゾーンの問題は、ゴール手前で出題されるため、問題を予想して記憶やメモ、スマホで撮影する参加者も



チェックポイントの問題を解いた後神社でお参り



アンケート結果 回答者25名 ・コースの距離 適当20名 ・コース図 うまく使えた22名 ・チェックポイント数 適当18名 ・チェックポイント問題 良かった16名 普通8名 ・観察ゾーン問題 難しい11名 適当13名 ・次回は参加したい21名 ・当日は風が強く、風の強い日は中止した方が良いなどの意見6名

元気・遊々セミナー

フレイル予防体操で元気な毎日を!!

令和5年2月17日(金) 中部コミュニティセンター 20名参加 支部23名

講師 健康運動指導士 岩沢妙子氏

フレイルとは、加齢や疾患によって身体的・精神的なさまざまな機能が徐々に衰え、心身のストレスに脆弱になった状態のことです。特に高齢者は、糖尿病や高血圧、骨粗しょう症などの慢性疾患、がんなどさまざまな病気で、心身機能の低下や生活機能が落ちたりしています。

一方で、フレイルは完全に介護が必要な状態ではなく、適切な生活改善や治療などで生活機能が以前の状態に改善する可能性があると考えられています。

つまり、フレイルとは、健康な状態と介護が必要な状態との中間地点にある状態のことなので、フレイルの更なる進行の予防は非常に重要です。

要介護状態に陥ることを避けるためにも食事はバランスよく。体を動かす習慣をつける。脳を活発に使う。一日30分程度の昼寝はアルツハイマー病の予防になる。禁煙を心掛ける。歯磨きと口の中のケア。転倒による骨折は寝たきりになるので、生活が不活発になり認知症を招く。カルシウムの豊富な食品をとり、骨折しにくい体づくりを心掛ける。等々です。

今回のセミナーは、脳を活発に使う予防体操を岩沢妙子さんから指導していただきました。



参加者の声 ・普段使わない筋肉が伸びた。 ・楽しく体を動かせて良かった。ラジオ体操第3は初めて。 ・座って出来るタオル体操はとても良く、体も暖かくなった。家でも続けたい。 ・普段グラウンドゴルフや太極拳等いろいろやっても、この体操は体の動く場所がまったく違うのでためになった。

ポッチャで遊ぼう

中部コミュニティセンター 2階 視聴覚室

令和4年7月29日(金) 12名参加 支部19名

令和4年10月28日(金) 21名参加 支部24名

令和5年1月25日(水) 12名参加 支部18名

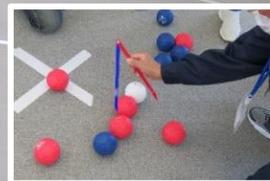
パラリンピック正式種目のポッチャは、幅6m、長さ12mのコートで、目標の白球(ジャックボール)に、先行は赤、後攻は青のボールを1チーム3人が2球づつ6球投げます。両チームが持ち球を全部投げ終わった時点で、白球に近いチームが1個、1点とカウント。4~6 エンドを行い、合計点数が多い方が勝ち。最後の1投で大逆転もあり、子どもから高齢者まで楽しく遊べるスポーツです。



目標めがけて、エイッ!



こっちの方が近いか? 1ミリで勝敗を分けます



優勝・準優勝のチームに手作りメダルで表彰



参加者の声 ・ボールが目標とは反対方向に転がりガックリ、たまに相手のボールをはじき飛ばしたりと、予想外のことも起きて、ポッチャにはまりそう。 ・初めてのポッチャは、楽しく出来た。また参加したいと思う。

増穂ふれあいの集い

中部コミュニティセンター

65歳以上のお一人暮らしの方々を対象に、外出の機会を作り地域の皆さんとの交流、親睦を目的に年3回の開催を、コロナ感染拡大防止のため中止していましたが、3年ぶりに再開しました。

令和4年7月3日(日) 出席者 40名 夢琴会 5名 市高齢者支援課職員 3名 支部 39名



地域包括支援センター職員による、コロナ禍の家庭での過ごし方や体操、脳トレなどで楽しく体を動かしました。



夏祭り

大正琴演奏は夢琴会の皆さん



参加者の声 ・大正琴の調べで心の中で歌い楽しんだ。
・初めて参加した。琴の音色が良かった。 ・コロナで2年間無かったので久しぶりに皆さんの顔が見られて良かった。

令和4年11月27日(日) 出席者 53名 支部 36名
友拡動幸会 3名



秋祭り



東金市の「友拡動幸会」夢職人齊藤和文さんの手品と腹話術、95歳のパートナー古川ひろ子さんによる「勇気と元気・笑顔と希望」をテーマに、いかに健康な毎日を送ることが出来るかを面白く楽しく公演。



参加者の声 ・夢職人さんと言うとおり、話の内容がもっともなことを面白おかしく聞かせていただいた。私も笑顔を忘れず、元気に過ごしたいと思う。 ・パートナーの古川さんの95歳とは思えない動きに驚きました。

令和5年2月26日(日) 出席者 77名 ゴーシュ音楽院 10名 支部 39名



春祭り

大友裕子先生ほかゴーシュ音楽院の皆さん



長生郡長柄町のゴーシュ音楽院、大友裕子さんのチェロ演奏や生徒さんによるアンサンブルを楽しみました。弦楽器バイオリン、ビオラ、チェロの大きさの違いなどの紹介や「からたちの花」「少年時代」「北の宿」「カーペンターズメロデー」なども演奏し、歌詞を口ずさむ方もいました。

参加者の声 ・コロナの感染が怖くて参加を控えていました。チェロの演奏があるからと誘われて、久しぶりに参加。皆さんとも会えて嬉しかった。 ・交響曲を聞いても分からないので、コンサートなどは行ったことがなかった。今回誘われて参加したが、歌謡曲など知っている曲もあって良かった。

地域の安全・安心

良い食生活で健康に

令和4年9月4日(日)
中部コミュニティセンター 41名参加

講師 市健康増進課職員 4名 食生活改善委員会 2名



コロナ禍では手洗いが重要。正しく洗えたか手洗いチェッカーで確認

- ・朝にタンパク質を摂ることで、筋肉作りを助けてくれたり、体温を上げて代謝量を増やしてくれたりします。
- ・筋肉を作るためには、3食均等にタンパク質を摂る。
- ・誤嚥を防ぐための訓練方法の一つで、口・舌を鍛え、食べる、飲み込む機能の向上を図るために、パタカラ体操や舌体操、あいうべ体操を毎日行う。

参加者の声 ・規則正しい食事、栄養バランスの良い食事。今日のような講座を聞かされた時に、自分や家族のためにも実践しようと思うけれど、なかなか難しい。でもこれから頑張ろう。

・手洗いチェッカーは、よく洗ったつもりでも爪の生え際や手の甲、手のひらに汚れがだいぶ残っていたので驚いた。日常の手洗いのいい加減さがよく分かった。

地域の安全・安心

巧妙化する詐欺の話と交通安全

令和5年2月12日(日) 中部コミュニティセンター 37名参加 講師 東金警察署生活安全課・交通課署員 2名



事故以外の困りごとは #9110へ歌でPR



クイックアームで反射神経 「認知・判断・行動」機能を測定

市役所の健康福祉課職員を名乗り、電話口で介護保険料の払い戻し金がある。手続きで銀行のATMに来て欲しい。などと言って、個人情報や銀行口座番号などを聞き出そうとする不審な電話、これは電話d e詐欺の前兆電話（アポ電）です。このような電話には、警察へ通報。ATMの操作でお金が戻るとは絶対にない。電話で「お金」の話が出たら詐欺だと疑うこと。

参加者の声 ・オレオレ詐欺の犯人の通話内容や声を聴いて、騙されてしまう人がいることが不思議。この講座を聞いていれば騙されることはないのと思う。・留守電に設定して、直接犯人と話をしないことが大事と聞いたので、家に帰ったら早速留守電設定にしたい。

環境美化事業

中部コミュニティセンター周辺のゴミ拾い

令和4年9月10日(土) 28名参加 12袋収集
令和5年1月28日(土) 22名参加 7袋収集



出発前の注意事項の後、3ルートに分かれて収集開始

「ポイ捨て」は不法投棄で刑罰が科せられます。ペットボトルや空き缶は資源ごみ。燃えるゴミも家に持ち帰り、市の回収日に。



房総平和園古布寄贈

収集 令和4年6月17日～7月13日 お届け 7月15日(金)

収集 令和5年1月20日～2月28日 お届け 3月2日(木)

房総平和園利用者の排泄物処理に使用する、古タオル、古Tシャツやおむつなどの綿製品、チラシで作った小物入れ箱など、支部理事の協力を得て毎年夏冬お届けしています。



種 類	上 期	下 期	
フェイスタオル・手拭	259	297	枚
バスタオル	51	64	枚
タオルケット・シーツ	3	7	枚
布団カバー類	1	2	枚
Tシャツ・ポロシャツ	30	—	枚
肌着	13	—	枚
パジャマ・浴衣	5	4	枚
その他(エプロン他)	1	—	箱
紙パンツ・紙おむつ	9	4	袋
尿パッド	8	1	袋
チラシで作った紙箱 約	1,920	1,200	枚

増穂地区子ども会とポッチャで交流会

令和4年11月20日(日) 子ども会 5名 支部 19名参加



今回は他の行事と重なって参加者が少なかった。ポッチャは楽しかったので、もっと大勢の子どもたちと一緒に遊びたい。

特別理事研修会

～災害時における対応・支援活動～

令和4年5月22日(日)

出席者 44名

増穂支部では、平成23年1月の東日本大震災の後、平成24年8月災害対策委員会を設け、年3回、34回にわたり、調査・研究・検討を重ねてきました。今回は、社協本部の災害ボランティアセンターや災害時における支部の役割・活動について理事研修を行いました。



九都県市合同防災訓練

第43回九都県市合同防災訓練(千葉県会場)が本市の白里海岸を主会場に行われました。市社会福祉協議会は災害ボランティアセンター設置と運営の実践訓練を大網白里アリーナで行い、増穂支部の理事も参加。

令和4年10月23日(日) 5名参加

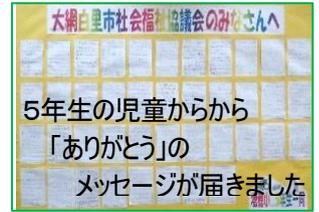


増穂小 福祉体験学習

令和4年11月7日(月) 5年生 44名
市社協本部職員 2名 支部 10名



車椅子の扱い方、アイマスクを着けてガイドヘルプ、重りや前かがみ姿勢ベルトを着けた高齢者疑似体験学習のサポートを行いました。



5年生の児童からから「ありがとう」のメッセージが届きました

子どもたちの感想 ・皆さんやさしく教えて下さったので、福祉のことがよく分かりました。いろんな人達の気持ちを考えて生活していきたいです。・困っている人がいたらはずかしながら助けたいです。・どれも思っていたよりもずっとたいへんでした。友達がとなりていたからよかったけど、一人だったらすごくこわいと思います。これからそういう人を見かけたら進んで声をかけたいです。

増穂小 昔遊び支援

令和5年2月14日(火) 1年生 35名 支部 11名

体験学習の一環として、「コマまわし」「あやとり」「お手玉」「おはじき」「けん玉」の昔遊びを一緒に楽しみました。



子どもたちの感想 ・たのしくむかしあそびをおしえてくれて、ありがとうございました。とくにお手玉とおはじきがたのしかったです。また学校にきてください。・お手玉ができるようになりました。じかんがあていたらまたきてほしいです。

増穂北小 駐車場・交通整理支援

増穂北小 春季運動会 令和4年5月21日(土) 9名

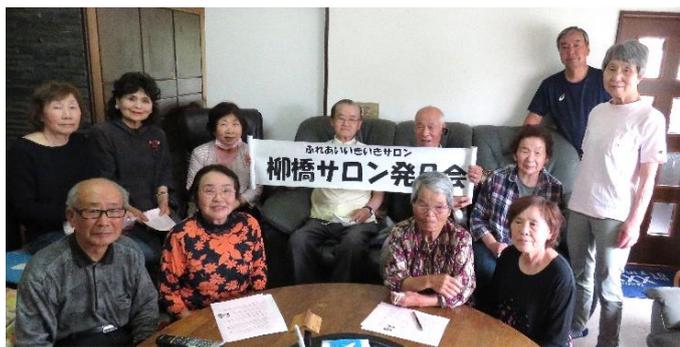
増穂北小の運動会やマラソン大会に、交通整理や駐車場への誘導などの支援を行いました。

増穂北小 マラソン大会 令和5年12月7日(水) 8名



ふれあいいきいきサロン

13箇所あった増穂地区のふれあいいきいきサロンは、高齢化が進み会員の減少やコロナ感染防止の休止から解散するサロンもあり、現在8サロン。



令和4年5月20日(金) 柳橋サロンの発足式

ふれあいいきいきサロン (令和5年3月現在)

	サロン名	会員数	会場
1	なかよしサロン	12	柿餅公民館
2	木崎楽しみサロン	16	木崎公民館
3	向日葵サロン	19	上谷新田青年館
4	星谷いきいきサロン	14	星谷公民館
5	北横川サロン	12	北横川公民館
6	しあわせサロン	10	南飯塚公民館
7	柳橋サロン	15	柳橋 山田ガーデン
8	サロン和楽		支部事務所

ふれあいいきいきサロンボランティア連絡会

令和5年3月7日(火) 中部コミュニティセンター
ボランティア 5名 市社協本部 2名 支部 5名

情報交換 参加者の高齢化や新規加入者がいないなどにより会員が減少傾向にあり、各サロンの共通の悩みとなっている。また会員間の連絡や足の悪い会員の送迎など、世話役のボランティアの方も高齢者になり、後を引き継ぐ方もなく解散するサロンもある。コロナ禍でも月1回を楽しみにしている方々が多いサロンは感染防止策をしながら楽しんでいる。



増穂小学校三集会

令和5年1月23日(月) 増穂小学校多目的室 支部 6名参加



増穂小学校区の先生、PTA、学校評議員、民生委員児童委員、社協増穂支部理事が学校における児童の様子を知るとともに、各団体の活動状況の発表や「地域に開かれた学校」について、学校と家庭・地域の連携の在り方を5班に分かれて話し合い各班から、その結果の発表がありました。

第37回 令和4年度 定期総会

令和4年4月16日(土) 中部コミュニティセンター
理事数 67名中、出席 51名・委任状 13名

- ・令和3年度事業報告
- ・令和3年度一般会計収支決算報告
 - 収入額 1,334,352 円
 - 支出額 662,185 円
- ・令和4年度事業計画
- ・令和4年度一般会計収支予算
 - 収入・支出予算額 1,474,000 円
 - 4議案が提出され可決



赤い羽根共同募金

「募金運動」は毎年10月から12月まで
全国一斉に行われています。

毎年、総務委員の理事が増穂地区の法人・商店等にお伺いし、共同募金にご協力をいただいております。寄せられた募金は、千葉県共同募金会を通して福祉施設や社会福祉協議会などに配分され、福祉の推進に役立てられます。ひとりでも多くの方が、幸せに暮らせる地域づくりに一層のご協力をお願いいたします。



令和4年度 年末赤い羽根共同募金 法人・商店等ご協力者

(敬称略・五十音順)

法人・個人商店・個人名	法人・個人商店・個人名	法人・個人商店・個人名	法人・個人商店・個人名
(有)葵機工	(有)小倉観光サービス	関根石材店	ハニー美容室
居酒屋むつみ	(有)小倉宏樹園	(有)新星工務店	フィデス(株)
板倉内科医院	小倉ブロック(有)	セブン・イレブン大網白里増穂店	バグズ・パニー
(有)イタクラボール	(有)小高モータース	セブン・イレブン大網白里南横川店	福祉アシストワーク協会
伊藤接骨院	片岡瓦工事	(有)大登	古山茂 税理士事務所
宇井歯科医院	片岡モータース	高井歯科医院	平和機械(株)
(有)鶴殿園芸	(株)加藤運輸	タカヤマ美容室	ますほ内科クリニック
漆戸工業	(有)金坂工業所	竹内ビューティサロン	ヤックスケアタウン大網増穂店
(有)榎澤鋳金	喜多山美容室	特別養護老人ホーム おおみ緑の里	矢吹理容店
(株)大網開発	社団増穂会 佐久間医院	特別養護老人ホーム 杜の街	介護老人保健施設 杜の街
大網新聞販売店	佐久間梨園	土地家屋調査士 佐久間良幸	小川敏雄・小川公延
(有)オオアミ・プリント	JA斎場おおみ	ともみ美容室	匿名1人
(有)小川電機	(有)杉田畳店	(有)中村自動車	合計 51件 288,000円

※市社協からも3月の回覧で「令和4年度赤い羽根共同募金ありがとう」の実績報告がありました。

寄付金

南横川 居酒屋むつみ 6,315円 十日会 5,000円

高木孝順 10,000円 匿名 3,000円 合計 24,315円 (敬称略)

ご寄付いただきました浄財は福祉事業に役立てます。

支部写真展

令和5年3月12日(日)～3月19日(日)

中部コミュニティセンター1階会議室前



編集後記 コロナ禍での支部事業は中止を余儀なくされていましたが、感染対策をしながらも少しずつ再開してきました。

しかしながらマスク着用で皆さんの笑顔が見られないことが残念でなりません。

理事研修会

第1回理事研修会 ～市社協の事業と仕組みについて～

令和4年8月21日(日) 中部コミュニティセンター 39名出席
講師 市社協本部職員 1名

社会福祉協議会の目的や機能、歴史、財源、地域福祉の推進、赤い羽根や歳末助けあい運動等々について研修を実施。



感想 改めて市社協の事業と仕組みが分かり、地域に貢献できればと思う。・新任理事研修を欠席してしまい、改めて社協のしくみを知ることができとても勉強になった。
・社協はこんなにいろいろな仕事があったのかと勉強になった。

第2回理事研修 ～車いす操作・ガイドヘルプ体験・高齢者疑似体験装着訓練～

令和4年11月6日(日) 中部コミュニティセンター周辺 26名出席 市社協本部職員2名



感想 ・普段、車を運転していると気づかない歩道は、路面の凸凹や狭小の場所が多く車椅子では大変。・アイマスクは、道路も階段も怖くて足が出ず、視覚障がい者の方の大変さやガイドヘルプも重要なことが分かった。・高齢者の疑似体験は、腕や足の重りに加えバンドを着けて前かがみで歩くのは辛かった。将来自分もこうなるのかと思うと憂鬱になる。

第3回理事研修 ～市内福祉施設巡り～

令和5年2月20日(月) 27名参加

・特別養護老人ホーム おおみ緑の里 ・介護老人保健施設 杜の街 ・特別養護老人ホーム 杜の街
・グループホーム 杜の街 ・山武みどり学園 ・山武青い鳥工房
・特別養護老人ホーム なのはな ・救護施設 房総平和園



感想 ・私たちの地域に福祉施設がこんなに多くあるとは思わなかった。特に、知的障がい者の方が利用している山武みどり学園や青い鳥工房は、なんとなく想像はしていたが、視察して職員の方々の大変さが分かった。

リサイクル資源を回収しています。



新聞紙・雑誌・段ボール・アルミ缶 (スチール缶除く)



段ボール



良い例



受け入れは、事務所開所日の月・水・金曜日 午後 1:00～3:30 まで。
4年度収入額 60,230 円 この資金は、様々な福祉事業に役立てます。



- 事件事故の急報 ☎ 110
- 火災・救急の救助 ☎ 119
- 災害用伝言ダイヤル ☎ 171
- 不審な電話や訪問があった時など
最寄りの警察 ☎ #9110
- 消費者ホットライン ☎ 188

- 東金警察署 ☎ 54-0110
- 増穂交番 ☎ 72-6030
- 大網病院 ☎ 72-1121
- 大網白里市 ☎ 72-0300
- 介護・地域包括支援センター ☎ 70-0439
- 市社会福祉協議会 ☎ 72-1995